

9月14日、運輸サービス協議会は JETS 本社に「労働条件および労働環境改善」に向けた「共通項目」を要求。同時に、「事業所別改善要求」もしました。

事業所別改善要求 < 横浜 >

< 国府津事業所 >

1. 清掃作業着用の洗濯機を2台増備すること。
2. 清掃作業着用の浴槽は狭く多人数の対応ができないため改善すること。
3. 清掃作業着用の寝室を2部屋増設すること。
4. 事業所事務所の老朽化に伴い、立て替えをし、耐震化及び食事室・会議室を配置すること。
5. 清掃作業終了後、次の車両が点検されるまでの間、洗浄線で待機している。雨・風を防げるように、北2番線から北4番線に待機できる詰所を新設すること。
6. 添削作業は作業着の汚れがひどく勤務終了後に洗濯をしないと翌日に転削作業で着用できないため、転削作業員に対して、作業着を2着貸与すること。
7. 上野東京ラインの開業でトイレ満水状態及び故障が多く発生している。北5番線が増設されたが作業に時間がかかり使い勝手悪く活用できていないため、Wヌキできる番線を増設すること。また、上野東京ラインにおける車両留置箇所（尾久・高崎・籠原）にWヌキのできる設備を増設及び新設すること。

< 大船事業所 >

1. 13番線で全般清掃ができないため、水道設備を新設して全般清掃を可能にすること。
2. パン点検台が4番線・5番線しかなく制約されている。そのためパンセンサー動作時に転線入換が発生している。庫6、7番線にパン点検台を新設すること。
3. E-259系車両は高運転台のため現行の安全通路では死角になり運転台から作業通路が見えないため、安全通路を移動させるなど改善すること。
4. 地盤の問題もあり、E-259系車両の連結ができない1、6、8、9番線の地盤を改善すること。
5. 線路表示機は西日が当たると見えにくいので改善すること。
6. 用品倉庫横の敷地は雨天時に水たまりができ歩行困難になる。水捌けが良くなるように改善すること。
7. 構内本部建屋は37年が経過しており老朽化している。建屋の耐震化を含めた改修工事を早急を実施すること。
8. 風呂場は古くカビが発生しているため、改善をすること。また、ボイラーの容量が小さいため大人数で使用するとぬるま湯になるため、ボイラーを改善すること。

9. 見習いなど3名が重なる場合、無線機が足りない時が発生するため、無線機の予備を増備すること。また、寝室においても予備部屋数が不足するため寝室を増設すること。
10. 作業責任者の無線機を、固定式にすること。
11. 構内本部の椅子・机が汚れているため、交換すること。
12. 信号所の蛍光灯をLED化工事及び、加湿器を大型にすること。また信号所の出入り扉は鉄製で重く開閉音が響き、同階にある寝室より苦情が多数あるため、軽量化すること。

<逗子派出>

1. 逗子構内に第4種踏切がある。通行者の注意力だけに頼っている。安全上問題があるため、入出区時に入換信号機が開通した時点で注意喚起ができる列車接近を知らせる設備を新設すること。
2. 座面の汚物汚れを洗う流しが道路側にあるため、道路に汚物汚れが流れてしまうため、ホーム側に変更すること。
3. 逗子電留線の作業通路を早急に改修すること。
4. 乾燥機を業務用の大型に交換すること。
5. トイレを洋式に変更すること。

<中原事業所>

1. 構内詰所は、冬場に電気ストーブ等使用するとフレイカーが切れてしまうので、フレイカーの容量を変更すること。
2. 構内詰所の壁・天井が汚れていて暗いため、内装の改善をすること。
3. 更衣室の個人ロッカーを新しく設置すること。

